

新宿区ユニバーサルデザインまちづくり審議会資料
学校法人東京医科大学共同ビル（仮称）

■ 共同ビル（仮称）計画の概要

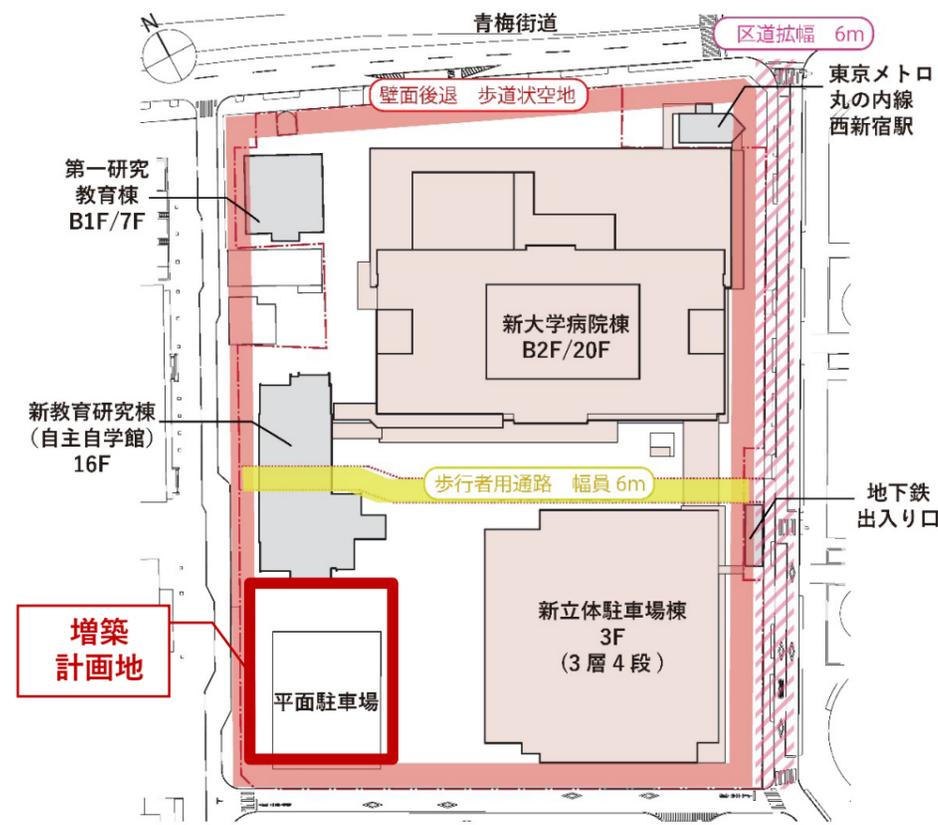
- 本計画は、東京医科大学西新宿キャンパス再開発整備において、令和元年に開院した新病院棟、新立体駐車場整備に続く、共同ビル（仮称）の増築計画である。
- 共同ビル（仮称）の増築により、新たに計画する建物用途としては、学校法人東京医科大学は大学用途（教学施設、法人本部・事務局、職員宿舎等）、また社会福祉法人弘全院は東京都認可保育園である新宿成子坂愛育園（以下「愛育園」）を、それぞれ区分所有建物である共同ビル（仮称）内に計画する。



<鳥瞰イメージ>



<敷地周辺案内図>



<配置図>

用途地域	商業地域
防火指定	防火地域
地区計画	西新宿六丁目東部地区
高度利用地区	西新宿六丁目（医大、南地区）
特別用途地区	なし
駐車場整備地区	駐車場整備地区
日影規制	なし
最高限度高度地区	なし
風致地区	なし
容積率	950%（800%）
建ぺい率	70%（80%）

<敷地概要表>

■ 西新宿キャンパス再開発整備過程

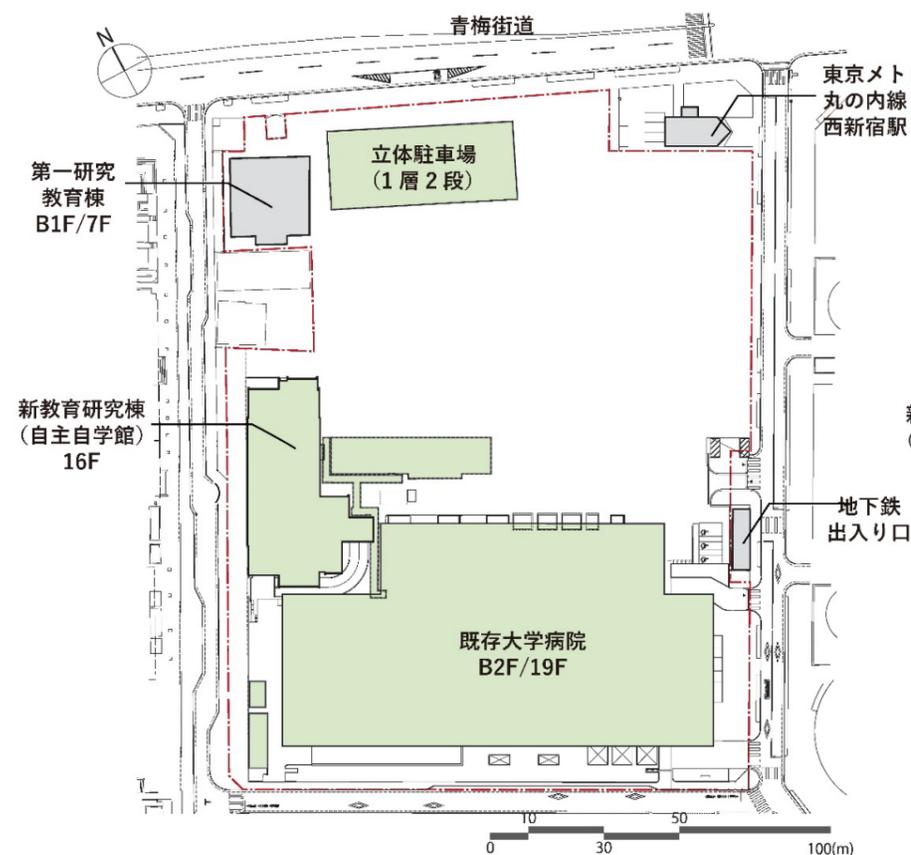
【施設整備計画における基本方針と重点施策】

- 東京医科大学は教育・研究・診療をバランスよく推進し、永続的に発展するための最適な施設環境を計画的に整備している。
- 2016～2025年の施設整備計画重点目標として、西新宿キャンパス再開発整備事業を優先的に取り組んでいる。

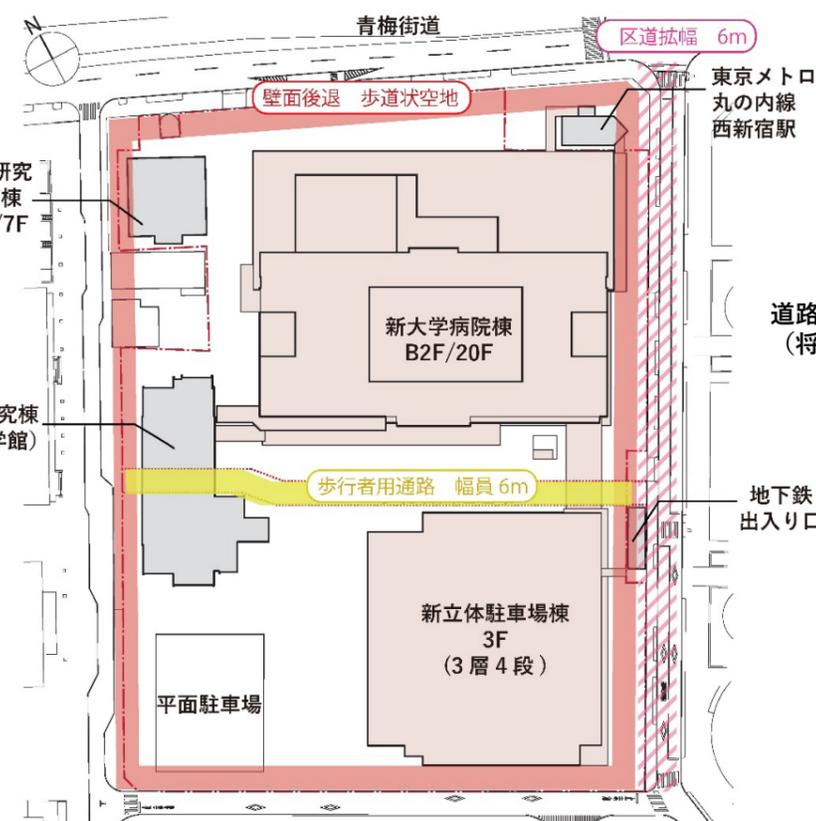
【高度利用地区】

- 当該敷地は、都市計画法により定められた東京都市計画西新宿六丁目東部地区地区計画区域及び、高度利用地区内に位置している。
- 公共の接点である歩道状空地の整備は、新病院棟の開院に合わせて行っており、青梅街道側を含む各接道面において、道路の拡幅整備や壁面後退、歩道状空地整備等により、ゆとりのある歩道状空地を創出している。
- 共同ビル（仮称）に愛育園移転後、西側道路拡幅整備の一部を実施予定としている。

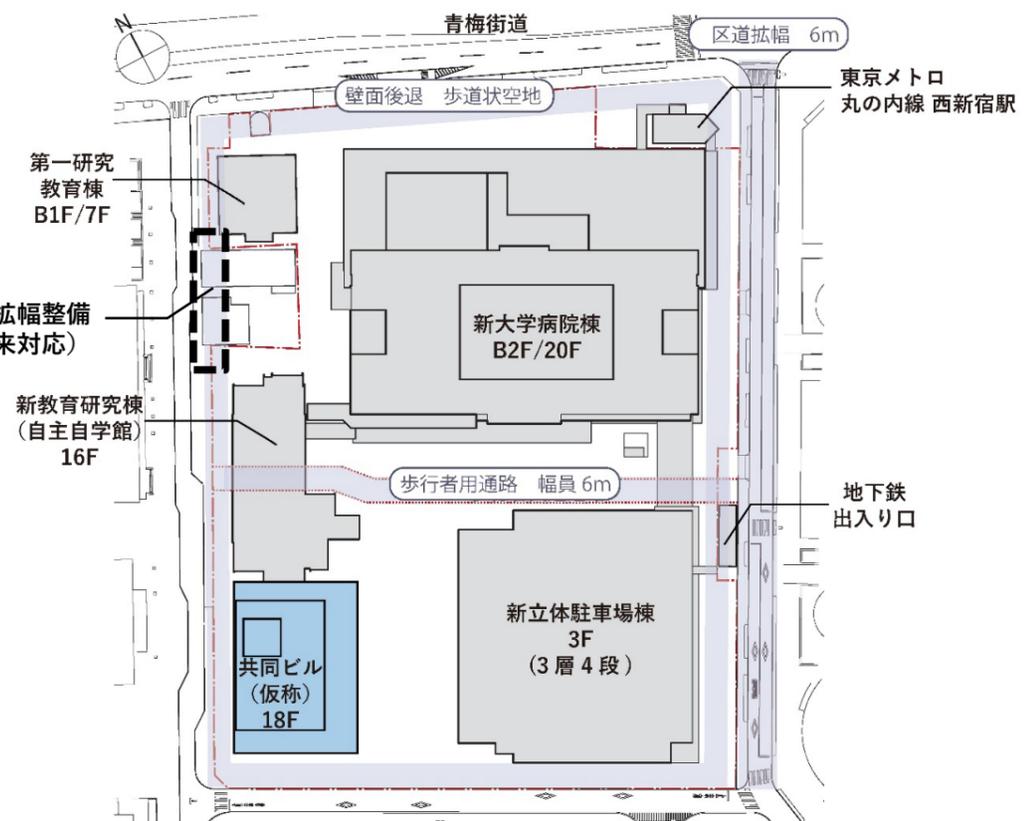
	整備項目	進捗状況
①	新大学病院整備	整備済
②	大学病院本館解体	整備済
③	新立体駐車場整備	整備済
④	共同ビル整備	本計画実施
⑤	道路拡幅整備	本計画実施後着手予定



<新教育研究棟整備時点>



<①②③整備時点 (2022年現在)>



<④共同ビル(仮称)整備時点>

豊かな街区内の歩道状空地空間の創出

- 敷地北東側に東京メトロ丸ノ内線 西新宿駅の地下鉄出入口があるため、街区周囲は多くの歩行者が利用する場所となっている。
- 病院利用者の車による来院に対しては、新大学病院直近での車寄せの整備また、新立体駐車場の整備を行っている。
- 公共の接点である豊かな歩道状空地整備のため、以下5つの施策を既に実施しており、様々な通行者が利用しやすいよう平坦で緑豊かな空間を創出している。

西側道路の拡幅整備

東西北側3面の歩道状空地整備

東西南北4面の壁面後退

街区中央の歩行者用通路の確保

地下鉄出入口の整備

- 共同ビル（仮称）の建物出入口は、用途毎に3か所（大学、宿舎、保育園）計画している。西側道路および街区中央の歩行者用通路側に計画し、段差のない平坦な舗装レベルおよび出入口の計画とする。
- 共同ビル（仮称）に愛育園移転後、西側道路拡幅整備の一部（) を実施予定としている。

利用者別動線計画

-  職員動線
-  学生動線
-  保育園利用者動線
-  来客関係業者動線
-  来客関係業者動線*車
-  宿舎住民
-  病院利用者(患者)
-  病院利用者(患者)*車
-  緊急車両動線
-  点字ブロック
-  車椅子動線

学校法人東京医科大学共同ビル（仮称）



■ 共同ビル（仮称）建物概要

・ 本事業は以下5用途を共同ビル（仮称）内に計画する。

- ① 教学施設
- ② 医局・研究室等
- ③ 大学法人本部・事務局
- ④ 宿舎（大学病院の医師・看護師等を対象）
- ⑤ 都認可保育園

行為の種別	増築
主要用途	大学、宿舎、保育園
敷地面積	22,244.01㎡
建築面積	約1,360㎡
延べ面積	約16,790㎡
高さ	82.8m
階数	地上18階
構造	鉄骨造
着工（予定）	2023年度
竣工（予定）	2025年度

■ 共同ビル（仮称）ユーザー構成

- ・ 様々な利用者が訪れる西新宿キャンパスにおいて、共同ビル（仮称）はセキュリティ区画により利用者が限定されており、病院棟利用者とユーザー構成が異なる計画となる。
- ・ 共同ビル（仮称）のユーザー構成は、学生、職員、保育園利用者、来客関係者となり、これらユーザーに対応した、バリアフリー環境の整備を重点的に行う。



■ 共同ビル（仮称）各用途の現状と計画概要

- ・ 本事業を計画するにあたり、各用途ごとに、現状と今後の計画を下記に整理する。

宿舎機能

- 現状** ▶ 既存宿舎は大半が敷地外に整備されている。
- ▼
- 計画** ▶ 敷地内に医師・看護師の住居を常時確保し、非常時に24時間、高度医療と救命救急を担う機能を維持していく。

医局・大学法人本部機能

- 現状** ▶ 現在は新宿国際ビルディング、新教育研究棟の複数の棟に分散配置されている。
- ▼
- 計画** ▶ 組織間連携の強化のため、ワンフロアをオープンスペースとして部署を配置し、バリアフリーかつ一体感のある執務空間を計画。
▶ 多様な働き方や子育て世代の職員支援のため、オストメイト用設備や乳幼児用設備の機能分散整備を強化。

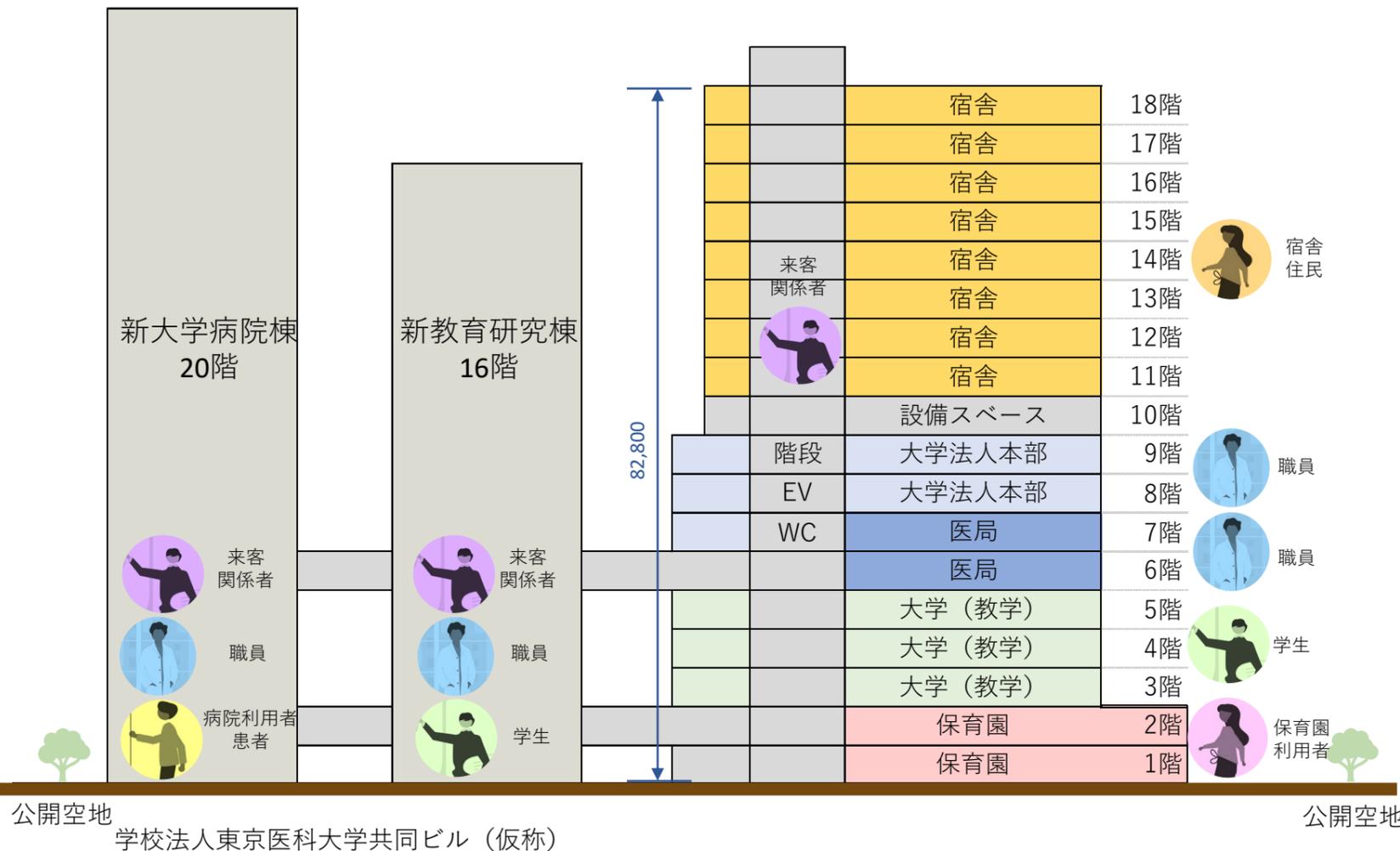
大学機能

- 現状** ▶ 既存第一研究教育棟が老朽化。
▶ 既存新教育研究棟、既存第一研究教育棟の学生エリアが複数の棟に分散配置されている。
- ▼
- 計画** ▶ 教職員と学生エリアをまとめ、バリアフリーかつ一体感のある教育空間を計画。
▶ ICT化を活用した学びを行える環境を整備。

保育園機能

- 現状** ▶ 既存愛育園が老朽化。
▶ 段差解消等のバリアフリー整備の不足や一時停車用駐輪スペースが不足している。
- ▼
- 計画** ▶ 接地性の高い1、2階に計画し、合わせてバリアフリーや一時停車用駐輪スペースの整備を行う。

■ 共同ビル（仮称）断面ゾーニング



■ 多様なニーズを有する人々への対応

- 様々な障害のある人や多様なニーズを有する人々を対象に、移動しやすく、利用しやすく、分かりやすい建物とするため、以下の内容の整備を行う。

(凡例) ■対応項目 □未対応項目

建築物の部位等	用途	スムーズな移動がしにくい人 (車椅子、杖や歩行補助具利用者)	視覚による情報が得にくい人 (全盲、弱視等の視覚に障害のある人)	音声による情報が得にくい人 (難聴、聴覚に障害のある人)	伝えること・理解することに配慮が必要な人 (知的、精神、発達障害のある人)	様々なニーズにより恩恵を受ける人 (高齢者、子ども、子連れ、妊婦、外国人)
敷地出入口～各建物出入口 駐車場 車路	共通	<ul style="list-style-type: none"> ■ 段差のない経路 ■ 病院棟までの雨に濡れない経路 ■ 病院棟に車寄せ ■ 立体駐車場内に身障者駐車場(7台) ■ 共同ビル各用途出入口までの雨に濡れない経路 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 病院棟総合案内までの点字ブロック敷設 ■ 共同ビル各用途出入口でインターホンによる人の呼び出し □ 共同ビル各用途出入口までの点字ブロック敷設 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 歩車分離 □ 自転車専用路の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 歩車分離 ■ インターホンによる人の呼び出し □ 自転車専用路の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 保育園にベビーカー置場の設置
階段 スロープ 廊下	保育園	<ul style="list-style-type: none"> ■ 階段に両側手摺 □ 廊下に両側手摺 □ 廊下にキックガード 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 階段に点字ブロック敷設 ■ 階段段鼻に色と明度差により視認性確保 ■ 案内サイン設置 □ 手摺に点字表示 	<ul style="list-style-type: none"> □ 折り返し階段屈曲部に鏡設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 直感的に進行方向を認識できる照明配置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2段手摺
	大学	<ul style="list-style-type: none"> ■ 階段に両側手摺 □ 廊下に両側手摺 □ 廊下にキックガード 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 階段に点字ブロック敷設 ■ 階段段鼻に色と明度差により視認性確保 ■ 案内サイン設置 ■ 手摺に点字表示 	<ul style="list-style-type: none"> □ 折り返し階段屈曲部に鏡設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 直感的に進行方向を認識できる照明配置 	<ul style="list-style-type: none"> □ 2段手摺
	宿舎	<ul style="list-style-type: none"> ■ 階段に両側手摺 □ 廊下に両側手摺 □ 廊下にキックガード 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 階段に点字ブロック敷設 ■ 階段段鼻に色と明度差 ■ 案内サイン設置 ■ 手摺に点字表示 	<ul style="list-style-type: none"> □ 折り返し階段屈曲部に鏡設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 直感的に進行方向を認識できる照明配置 	<ul style="list-style-type: none"> □ 2段手摺
エレベーター	保育園	<ul style="list-style-type: none"> ■ EV戸80cm以上 □ 籠内奥行き135cm以上 □ 乗降ロビーは150cm角以上 □ 手摺、鏡、キックガード 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 籠内で戸の開閉等を知らせる音声案内 ■ 触ってわかりやすい凸ボタン □ 乗降ボタンに近接して点字ブロック敷設 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 籠内に階数案内などをモニターで表示 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 触ってわかりやすい凸ボタン ■ EV戸へのガラス窓設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ EV内モニターに和文と英文の文字を併記表示
	大学	<ul style="list-style-type: none"> ■ EV戸80cm以上 ■ 籠内奥行き135cm以上 ■ 乗降ロビーは180cm角以上 ■ 手摺、鏡、キックガード 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 乗降ボタンに近接して点字ブロック敷設 ■ 籠内で戸の開閉等を知らせる音声案内 ■ 触ってわかりやすい凸ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 籠内に階数案内などをモニターで表示 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 触ってわかりやすい凸ボタン □ EV戸へのガラス窓設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ EV内モニターに和文と英文の文字を併記表示
	宿舎	<ul style="list-style-type: none"> ■ EV戸80cm以上 ■ 乗降ロビーは180cm角以上 ■ 手摺、鏡、キックガード 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 乗降ボタンに近接して点字ブロック敷設 ■ 籠内で戸の開閉等を知らせる音声案内 ■ 触ってわかりやすい凸ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 籠内に階数案内などをモニターで表示 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 触ってわかりやすい凸ボタン □ EV戸へのガラス窓設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ EV内モニターに和文と英文の文字を併記表示
避難	共通 ※保育園は非常時稼働EV設置無し	<ul style="list-style-type: none"> ■ 非常用エレベーター用附室にて一時避難スペースを確保(保育園EVを除く) ■ 避難経路の階段に両側手摺 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急時、エレベーター籠内で音声アナウンス 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急時、エレベーター籠内モニターに案内を表示 □ 緊急時、点滅器による避難経路表示 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 非常用エレベーター用附室にて一時避難スペースを確保 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急時、エレベーター籠内で4か国語によるモニター表示及び音声アナウンス放送

建築物の部位等	用途	スムーズな移動がしにくい人 (車椅子、杖や歩行補助品利用者)	視覚による情報が得にくい人 (全盲、弱視等の視覚に障害のある人)	音声による情報が得にくい人 (難聴、聴覚に障害のある人)	伝えること・理解することに配慮が必要な人 (知的、精神、発達障害のある人)	様々なニーズにより恩恵を受ける人 (高齢者、子ども、子連れ、妊婦、外国人)
各建物出入口 受付・窓口 室出入口	保育園	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物メイン出入口は幅100cm以上の自動扉 ■ 各室主要出入口は引戸 ■ 各室出入口幅85cm以上 □ バックヤード出入口は開戸 □ 自動ドア開閉ボタンは車椅子利用できる高さ(職員補助) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口がわかりやすい計画 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 筆談対応可能なカウンター設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口からわかりやすい位置に事務室(窓口)を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自動ドア開閉はタッチ式(子どもが操作できない安全な高さ) ■ 建物出入口からわかりやすい位置に事務室(窓口)を設置
	大学	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物メイン出入口は幅100cm以上の自動扉 ■ 各室主要出入口は引戸 ■ 各室出入口幅85cm以上 ■ セキュリティカードリーダーは車椅子利用できる高さ □ 各室出入口は開戸 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口がわかりやすい計画 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 筆談対応可能なカウンター設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口からわかりやすい位置に管理室(窓口)を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口からわかりやすい位置に管理室(窓口)を設置
	宿舎	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物メイン出入口は幅100cm以上の自動扉 ■ 各室出入口幅80cm以上 ■ セキュリティカードリーダーは車椅子利用できる高さ □ 各室出入口は開戸 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口がわかりやすい計画 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 筆談対応可能なカウンター設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口からわかりやすい位置に管理室(窓口)を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物出入口からわかりやすい位置に管理室(窓口)を設置
トイレ 水回り	保育園	<ul style="list-style-type: none"> ■ バリアフリートイレの設置 □ オストメイト用設備の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便器リモコンは点字有ボタン □ 音声によるトイレ案内 	<ul style="list-style-type: none"> □ 光による誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便器リモコンは分かりやすい絵付表示 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子供用手洗い、小便器、大便器 ■ ベビーキープ、ベビーシートをバリアフリートイレに設置 ■ 便器リモコンは分かりやすい絵付表示
	大学	<ul style="list-style-type: none"> ■ バリアフリートイレを各階に設置(左右勝手各階ごとと出入口、自動扉) ■ 手摺を設置(各ブース内、男子小便器各1、手洗い各1) ■ オストメイト用設備を3か所設置(1階バリアフリートイレ、8階男女広めトイレ各1) ■ 大型ベッドを1か所設置(1階バリアフリートイレ) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 手摺を壁仕上色との色のコントラストにより視認性を確保 ■ 便器リモコンは点字有ボタン □ 点字で分かるトイレレイアウト図の設置 □ 音声によるトイレ案内 	<ul style="list-style-type: none"> □ 光による誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各階で男女別の配置を統一 ■ 男女別サインを分かりやすく表示 ■ 便器リモコンは分かりやすい絵付表示 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ベビーキープを3か所設置(1階バリアフリートイレ、8階男女トイレ各1) ■ ベビーシートを1階バリアフリートイレ ■ 便器リモコンは分かりやすい絵付表示 □ 子供用手洗い、小便器、大便器
	宿舎	<ul style="list-style-type: none"> □ 車椅子対応広さトイレ □ 手摺設置 □ 車椅子対応UB、キッチン 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便器リモコンは点字有ボタン 	<ul style="list-style-type: none"> □ 光による誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便器リモコンは分かりやすい絵付表示 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 便器リモコンは分かりやすい絵付表示
サイン	共通	<ul style="list-style-type: none"> ■ EVやトイレ機能を直感的に分かるピクトグラム 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 壁仕上色との色のコントラストを確保 ■ 案内サインに点字表示 □ 案内サインで音声案内 	<ul style="list-style-type: none"> □ 光による誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 動線の分岐点に効果的なサイン設置 □ 平仮名の併記(保育園を除く) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ EVやトイレ機能を直感的に分かるピクトグラム □ 外国語表記
その他	共通				<ul style="list-style-type: none"> ■ 大学用途では、一時的に、落ち着くことができる個室空間の利用受入れ(学生・職員健康サポートセンター、職員休憩室) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大学用途では、留学生サポート窓口を設置(国際交流支援室)

■ 平面ゾーニング計画-1 (学生・医局・大学法人フロア)

- 職員、学生、宿舍住民、保育園利用者を想定した計画と用途毎の平面ゾーニングと重点整備内容を記載した。

動線関係凡例

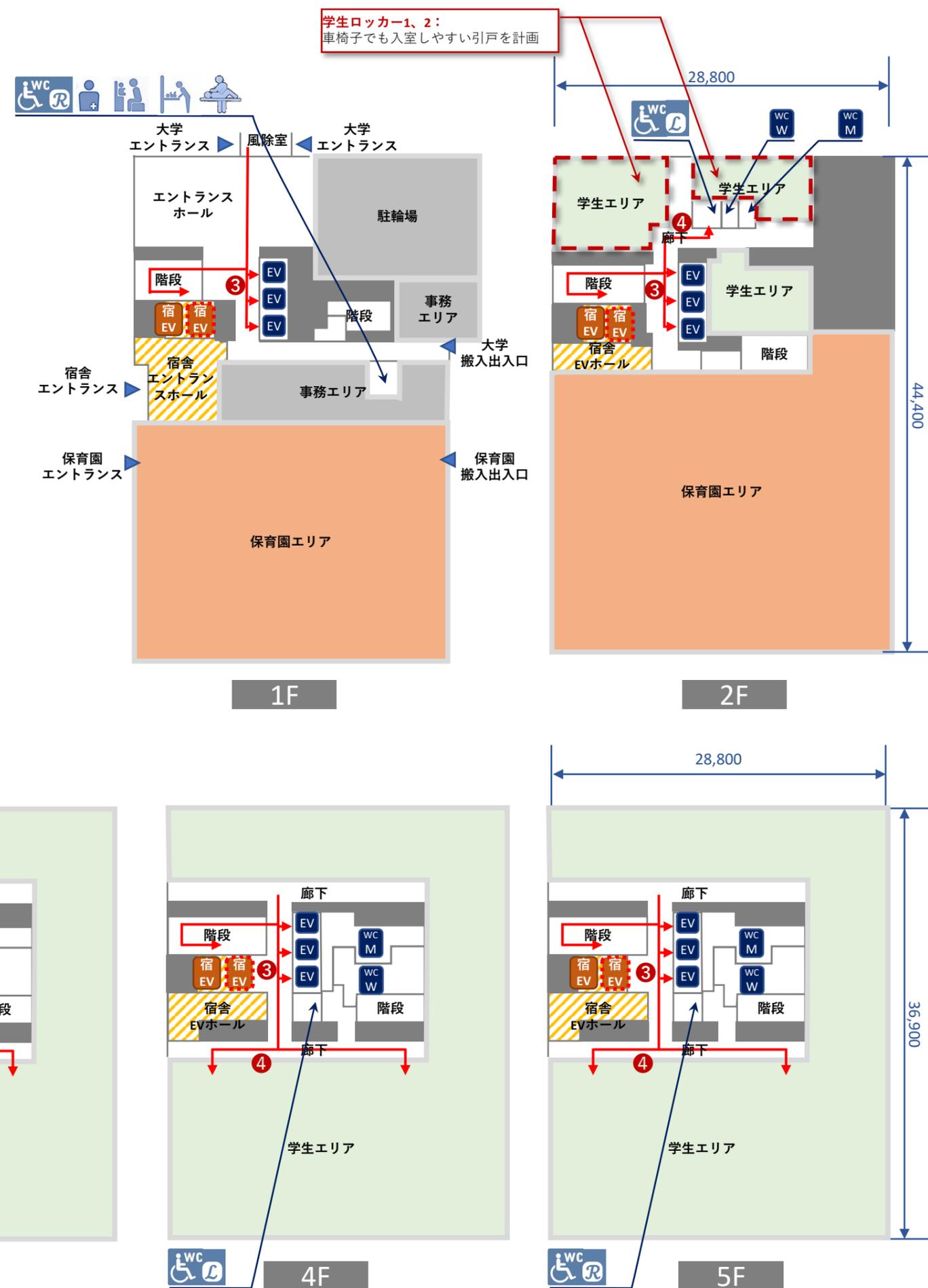
- EV 大学用エレベーター
- 宿 EV 宿舍用エレベーター
- ▶ 建物入口
- 宿 EV 宿舍用エレベーター (非常用)

→ 移動等円滑化経路の内、遵守基準以上の整備を行った重点経路

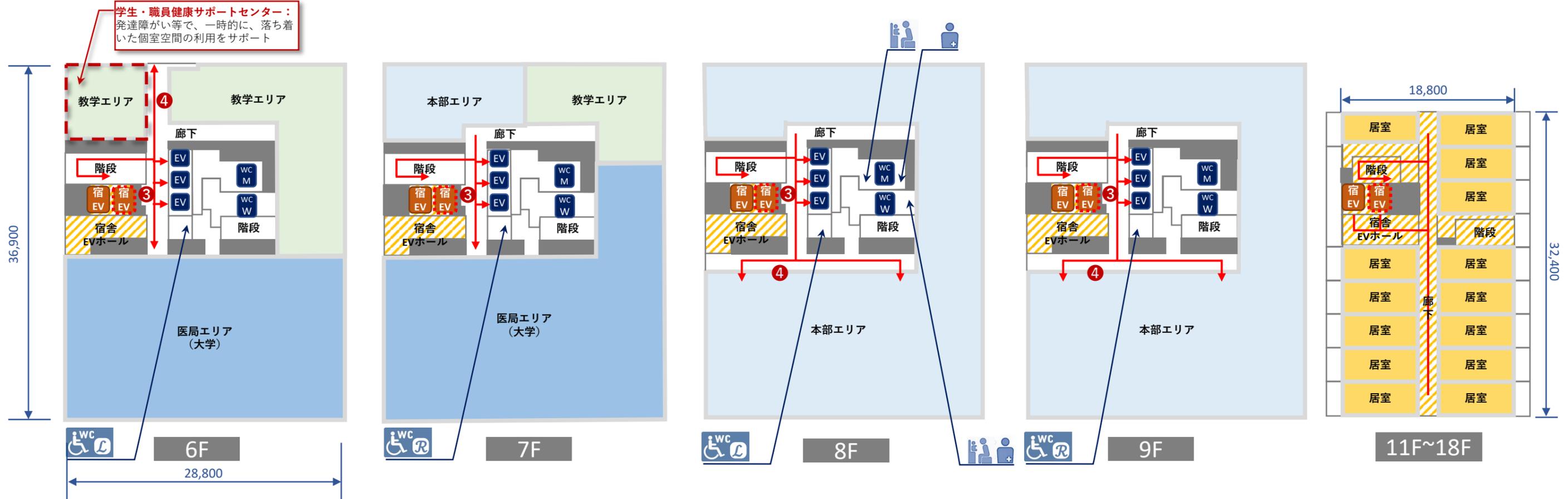
項目	遵守基準	本計画
① 直線地上へ通ずる出入口	100cm以上	120cm以上 (望ましい基準同等)
② 車椅子出入口	85cm以上	90cm以上 (望ましい基準同等)
③ エレベーター乗降口ビー	150cm角以上	180cm角以上 (望ましい基準同等)
④ 廊下幅	140cm以上	180cm以上 (望ましい基準同等)

WC関係凡例

- WC R バリアフリートイレ (右勝手)
- WC L バリアフリートイレ (左勝手)
- オストメイト用設備あり
- ベビーキープあり
- ベビーシートあり
- WC W 男子トイレ
- WC M 女子トイレ



■ 平面ゾーニング計画-2 (大学法人フロア・宿舎フロア)



■ トイレ計画 (大学法人フロア)

- 大学法人フロアの主要階となる8階は、多様な働き方支援を踏まえたトイレ計画を行う。男子トイレ、女子トイレ個室にベビーキープやオストメイト用設備を設置し、利用集中を避けた機能分散を図る。



学校法人東京医科大学共同ビル (仮称)

■ 居室計画 (宿舎フロア)

- 11~18階は宿舎フロアの居室は全てワンルームタイプで計画している。

